

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 2 区分
【発行日】平成 17 年 8 月 11 日 (2005.8.11)

【公表番号】特表 2002-513392(P2002-513392A)

【公表日】平成 14 年 5 月 8 日 (2002.5.8)

【出願番号】特願平 10-524895

【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 K 9/22
A 6 1 K 31/137
A 6 1 K 31/341
A 6 1 K 31/366
A 6 1 K 31/445
A 6 1 K 45/00

【F I】

A 6 1 K 9/22
A 6 1 K 31/137
A 6 1 K 31/341
A 6 1 K 31/366
A 6 1 K 31/445
A 6 1 K 45/00

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 11 月 9 日 (2004.11.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成16年11月 9 日

特許庁長官殿



1. 事件の表示

平成10年特許願第524895号

2. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

名 称 アルザ コーポレーション

3. 代 理 人

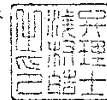
居 所 〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目2番1号

新 大 手 町 ビ ル デ ン グ 3 3 1

電 話 (3 2 1 1) 3 6 5 1 (代 表)

氏 名 (6 6 6 9) 浅 村

皓



4. 補正対象書類名

請求の範囲

5. 補正対象項目名

請求の範囲



6. 補正の内容 別紙のとおり

方 式 査 査



請求の範囲

1. (a) 医薬の10ng～700mgを含む医薬組成物；および
(b) 親水性－膨張可能な重合体の100ng～400mgを含む膨張可能な組成物；
を含む、患者に或る投与量の医薬を投与するための浸透性錠剤であって、該医薬組成物と該膨張可能な組成物とは接触している配置にありそして該浸透性錠剤が患者に上昇性放出速度で医薬を投与する、前記浸透性錠剤。
2. 医薬がオピオイド類、バルビツレート類、催眠薬、中枢神経系作用薬、精神興奮薬（精神刺激薬）、精神抑制薬、カンナビノイド類およびカテコールアミン類からなる群から選ばれる1員である、請求項1に記載の、患者に或る投与量の医薬を投与するための浸透性錠剤。
3. 医薬がアンフェタミン、デキストロアンフェタミン、メタンフェタミン、メチルフェニデート、ラセミ体メチルフェニデート、アルキルフェニデート、エチルフェニデート、トレオメチルフェニデート、フェニルイソプロピルアミンおよびペモリンからなる群から選ばれる1員である、請求項1に記載の、患者に或る投与量の医薬を投与するための浸透性錠剤。
4. 医薬が製薬的に許容出来る塩である、請求項1に記載の、患者に或る投与量の医薬を投与するための浸透性錠剤。
5. 浸透性錠剤が患者からの液体を吸い込みそして該投与量の医薬を投与する、請求項1に記載の、患者に或る投与量の医薬を投与するための浸透性錠剤。
6. (a) 医薬の10ng～700mgを含む医薬層；および
(b) 浸透重合体および浸透剤からなる組成物の80%～95%を含む浸透性層；
を含む、患者に或る投与量の医薬を投与するための浸透性錠剤であって、しかも該医薬層と該浸透性層とは、患者に上昇性放出速度で医薬を投与する二層を構成する、前記浸透性錠剤。
7. 医薬がオピオイド類、バルビツレート類、催眠薬、中枢神経系作用薬、精神興奮薬（精神刺激薬）、精神抑制薬、カンナビノイド類およびカテコールアミン類からなる群から選ばれる1員である、請求項6に記載の、患者に或る投与

量の医薬を投与するための浸透性錠剤。

8. 医薬がアンフェタミン、デキストロアンフェタミン、メタンフェタミン、アルキルフェニデート、メチルフェニデート、ラセミ体メチルフェニデート、エチルフェニデート、トレオメチルフェニデート、フェニルイソプロピルアミンおよびペモリンからなる群から選ばれる1員からなる、請求項6に記載の、患者に或る投与量の医薬を投与するための浸透性錠剤。

9. 医薬が塩酸塩、臭化水素酸塩、フマル酸塩、リン酸塩、硫酸塩、乳酸塩、りんご酸塩、酢酸塩、酒石酸塩、くえん酸塩、パモエート、マレイン酸塩、アスコルビン酸塩、グルコン酸塩、アスパラギン酸塩およびサリチル酸塩からなる群から選ばれる製薬的に許容出来る塩である、請求項6に記載の、患者に医薬を投与するための浸透性錠剤。

10. 患者に経口投与するための浸透性錠剤が液体を吸い込みそして医薬を投与する、請求項6に記載の、患者に医薬を投与するための浸透性錠剤。

11. 重合体を含む組成物が浸透性錠剤を包む、請求項6に記載の、患者に医薬を投与するための浸透性錠剤。

12. 浸透性錠剤が幅より長い、請求項6に記載の、患者に医薬を投与するための浸透性錠剤。

13. 浸透性錠剤が厚さより長い、請求項6に記載の、患者に医薬を投与するための浸透性錠剤。

14. (a) 医薬の10ng～700mgを含む第1層；

(b) 親水性膨張可能な重合体の80%～95%を含む第2層；

(c) 第1層および第2層を取り囲む、半透過性組成物からなる壁；

(d) 該医薬を送り出すために該第1層と連絡している、壁中の出口；

を含む薬剤投与型であって、しかも操作中にあるときのその薬剤投与型が、時間経過にわたって上昇性速度で医薬を投与する、前記薬剤投与型。

15. 第1層が、オピオイド類、バルビツレート類、催眠薬、中枢神経系作用薬、精神興奮薬（精神刺激薬）、精神抑制薬、カンナビノイド類およびカテコールアミン類からなる群から選ばれる医薬けを含む、請求項14に記載の薬剤投与型。

16. 第1層が、アンフェタミン、デキストロアンフェタミン、メタンフェタミン、メチルフェニデート、ラセミ体メチルフェニデート、アルキルフェニデート、エチルフェニデート、トレオメチルフェニデート、フェニルイソプロピルアミンおよびペモリンからなる群から選ばれる医薬を含む、請求項14に記載の薬剤投与型。

17. 薬剤投与型がその幅よりも大きい長さからなりそして持続した時間にわたって上昇性一増大性投与量で医薬を投与するためにデザインされている、請求項14に記載の薬剤投与型。

18. 薬剤投与型がその幅よりも大きい長さからなりそして第2層が、持続した期間にわたって医薬の上昇性一増大性投与量に備える親水性一膨張可能な重合体の80%～95%を含む、請求項14に記載の薬剤投与型。

19. 第1層が25,000～1,000,000の数平均分子量のポリ(アルキレンオキシド)を含む、請求項1に記載の薬剤投与型。

20. 第1層が7,500～1,000,000の数平均分子量のカルボキシビニルポリマーを含む、請求項14に記載の薬剤投与型。

21. 第1層が10,000～700,000の分子量のカルボキシアルキルセルロースを含む、請求項14に記載の薬剤投与型。

22. 第2層が2,500,000～10,000,000の数平均分子量のポリ(アルキレンオキシド)を含む、請求項14に記載の薬剤投与型。

23. 第2層が1,750,000～10,000,000の数平均分子量のカルボキシアルキルセルロースを含む、請求項14に記載の薬剤投与型。

24. 第1層および第2層がヒドロキシプロピルアルキルセルロースを含む、請求項14に記載の薬剤投与型。

25. 第1層および第2層がヒドロキシアルキルセルロースを含む、請求項14に記載の薬剤投与型。

26. (a) 医薬の10ng～700mgを含む第1層；
(b) 浸透重合体および浸透剤の80%～95%を含む組成物からなる第2層；
(c) 第1層および第2層を取り囲む半透過性組成物からなる壁；

(d) 医薬を送り出すために第1層と連絡している、壁中の出口；
を含む薬剤投与型であって、しかも操作中にあるときの薬剤投与型が時間経過にわたって増大していく持続した投与量で医薬を投与する、前記薬剤投与型。

27. 医薬を含むオーバーコートが壁の外側表面上にある、請求項26に記載の薬剤投与型。

28. 第1層が、アンフェタミン、デキストロアンフェタミン、メタンフェタミン、メチルフェニデート、ラセミ体メチルフェニデート、アルキルフェニデート、エチルフェニデート、トレオメチルフェニデート、フェニルイソプロピルアミンおよびペモリンからなる群から選ばれる医薬を含む、請求項26に記載の薬剤投与型。

29. 薬剤投与型がその幅より大きい長さからなる、請求項26に記載の薬剤投与型。

30. 薬剤投与型がその厚さより大きい長さからなる、請求項26に記載の薬剤投与型。

31. 浸透重合体および浸透剤を含む第2層組成物が、時間経過にわたって上昇性持続した投与量で医薬を送り出すように薬剤投与型のデザインと組み合わせられている、請求項26に記載の薬剤投与型。

32. 第1層および第2層がポリ（アルキレンオキシド）を含みそして第2層におけるポリ（アルキレンオキシド）がより高い数平均分子量を有する、請求項26に記載の薬剤投与型。

33. 第1層および第2層がカルボキシアルキルセルロースを含み、そして第2層におけるカルボキシアルキルセルロースがより高い分子量からなる、請求項26に記載の薬剤投与型。

34. 第1層および第2層がヒドロキシプロピルアルキルセルロースを含む、請求項26に記載の薬剤投与型。

35. 第1層および第2層がヒドロキシアルキルセルロースを含む請求項26に記載の薬剤投与型。